



津山市立斐文保育所



津山市立佐良山幼稚園



津山市立西幼稚園

やまの市議会だより

—あなたと市議会を結ぶ—

71号

平成26年5月10日発行



発行／津山市議会
編集／広報調査特別委員会
津山市山北520
TEL 0868-32-2140
FAX 0868-32-2160

3月定例会のトピックス

議員の倫理に関する条例の制定に向けて… 2

こんなことが決まりました

議案などに対する審議結果は…………… 4

市政のあり方を問う！

4つの会派、6人の議員が一般質問…… 8

議会からのお知らせ

第3回議会報告会を開催しました…… 15

つやましぎかい

検索

3月定例会の
トピックス

議員の倫理に関する条例の制定に向けて

津山市議会は平成23年の議会活性化調査特別委員会の設置以降、より市民に開かれた議会を目指し、議会報告会の開催や本会議運営の改善など、議会の活性化につながる取り組みを進めてきました。3月定例会では「津山市議会議員の倫理に関する条例案」について、パブリックコメントなどで寄せられたご意見を参考にしながら、よりよい条例となるよう、特別委員会で検討を行いました。なおこの条例は、次の定例会中の制定を目指して、今後準備を進めていきます。

議会に寄せられた「倫理に関する条例案」に対する主なご意見

- 条例制定後は市民に知らせ、市民の代表者としてふさわしい態度を示してほしい。
- 条例の趣旨に賛成。条例が整備されていないなかったことが問題だと思う。
- 条例の制定により、議員モラルの向上に努めてもらいたい。
- 市議会議員たるもの、倫理を守ることは当然の義務であると考える。
- 条例案について、市議会議員のモラルがあれば制定する必要はないのではないか。
- なぜ条例を制定するのか。ご意見をお寄せいただいた方々、ご協力をいただきありがとうございます。



特別委員会で条例案を検討中

現在検討中の津山市議会議員の倫理に関する条例案の内容

津山市議会議員の倫理に関する条例案の目的や議員の倫理上問題となる行為などは次のようにまとめ、現在条例の制定に向けて最終的な検討を行っています。

条例案の目的：市民全体の代表者としてその人格と倫理の向上に努め、常に誠実かつ公正にその職務を行うべきことを促し、もって清浄で民主的な市政の発展に寄与すること。



条例案で定める倫理違反行為

- ①刑事罰を受けるなど品位と名誉を損なう一切の行為、また市民の信頼を損なう行為
- ②市が行う許認可等の処分や、市が締結する請負その他の契約に関し、特定の者に有利または不利となるような働きかけ
- ③権限または地位を利用したいかなる金品の授受
- ④市職員の公正な職務執行を妨げ、その権限や地位による影響力を不正に行使する働きかけ
- ⑤市職員の採用、人事に関する働きかけ
- ⑥政治的、道義的批判を受けるおそれのある寄附
- ⑦市民から公正な職務の遂行に反する行為や、その地位による影響力を不正に行使させるよう求められたことへの賛同
- ⑧津山市暴力団排除条例に規定する暴力団や団員など、社会的に非難されるべきものとの利害関係

「国会決議の遵守を踏まえたTPP交渉を求める意見書」を可決

3月定例会では、現在参加国の政府間で交渉が続いているTPPについて、日本の農業・農村の振興を確実に守り、一層発展させていく重要性を捉え、「農林水産分野の重要5品目など聖域の確保を最優先すること」を初めとした国会決議を必ず守るよう求めた意見書を全員一致で可決し、関係政府機関へ意見書を送りました。

国への要望事項

- 1 衆参両院の農林水産委員会で採択された決議内容を遵守し、交渉相手国に交渉方針として明示し理解を求めること。また、重要5品目などの聖域が確保できないと判断した場合は、TPP交渉から脱退を検討すること。
- 2 厳しい守秘義務が課せられている交渉下にあっても、広く情報の開示を徹底するとともに、十分な国民の合意形成を図るために説明責任を果たすこと。

議員辞職勧告決議について

本市議会の神田栄作議員が、道路交通法違反により逮捕されたことを受け、議会は神田議員に対し、今回の事件が議会及び議員に対する市民の信頼を大きく失わせ、議会の権威と信頼を損ねた責任を真摯に受け止め、みずから議員を辞するよう求めた*議員辞職勧告決議を行いました。

*議員辞職勧告決議…議員に対し、みずからの意思で議員の職を辞めることを求める内容の議会の決議のこと。議員辞職勧告決議についての法律上の規定はないため法的拘束力はなく、辞職勧告決議を行ったとしても、決議を受けた議員はその決定に拘束されるものではない。

こんなことが
決まりました

予算・条例・報告案件

3月定例会では、57件の議案等を審議しました。平成26年度に向けた様々な提案を受け、議会で論議を行いました。

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金

平成26年4月からの消費税率引き上げに伴い、所得の低い方々への負担の影響を考慮し、臨時的な対策として「臨時福祉給付金」を、また子育て世帯の家計への負担を減らし、消費の下の支えを図るため、児童手当を受給している方に「子育て世帯臨時特例給付金」を支給する予算を決定しました。この給付金を受け取るには、受給対象者の方

が「①平成26年1月1日時点で住民票のある市区町村へ」「②申請期間内に申請をしていただく必要」があります。申請書の送付時期は6月下旬、受付時期は7～9月を予定しています。

(予算額 4億1900万円)

〈厚生委員会での質疑〉

問 給付金本来の趣旨どおりに使われるよう、対象者に対し啓発をすべきだと思いがどうか。

答 市としても制度の趣旨については十分な周知を図り、円滑な支給事務に努めていきたい。

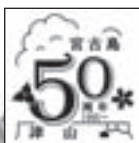
宮古島市との姉妹

縁組50周年を記念

津山市と宮古島市との姉妹都市縁組50周年を記念し、記念式

典の開催を初め、表敬訪問、情報発信PR、また年間を通じた各種記念イベントの企画・運営等を行う実行委員会への負担金などの予算を決定しました。

(予算額 377万円)



宮古島マンゴートと50周年の記念ロゴマーク

〈産業委員会での質疑〉

問 記念イベントを企画する実行委員会の構成メンバーは。また、どのような記念イベントを現在計画しているのか。

答 メンバーは、津山市、宮古島市、それぞれの商工会議所、

J A、作州津山商工会などで構成。記念イベントでは、相互の地域特産品を紹介する観光物産展の開催や、記念菓子の販売などを計画している。

津山東公民館新築工事の工期を延長

2月26日、新築工事中の津山東公民館で不審火とみられるぼやの発生に伴い、燃焼部分の修復のため、工事の期間を2月28日から3月28日まで延長した市長の※専決処分を承認しました。

〈総務文教委員会での質疑〉

問 工期が数日後に近づいた中で不審火だったが、工期に遅れはなかったのか。また、不審火の原因について判明したのか。

答 工期内に完成するものと判断していた。出火原因は、警察と消防で調査中と聞いている。

※専決処分…議会が議決または決定すべき案件について、法で定められた理由または議会の議決により委任された場合、市長が本会議での議事を経ず、議会にかわって案件を処分すること。

城東の重伝建地区 保存事業補助金 を決定



城東重伝建地区の町並み保存推進を期待

昨年度、城東地区が国の重要な伝統的建造物群保存地区に選定されたことを受け、今年度から対象地区にある物件の修理・修景に、国の補助を活用して行う事業予算を決定しました。

〔予算額 2300万円〕

〔建設水道委員会での質疑〕

問 国の重要な建造物群保存地区の選定を受け、城東地区の町並み保存や観光振興をさらに進めなくてはならない時であり、補助を申請する希望者すべてに対応できるよう、予算を組むべきではないか。

答 修理・修景を進めてくださる方のタイミングを逃してしまふことのないよう、取り組みに努めたい。

討論

何が議論
された？

議案等に対する各常任委員会での審査結果を受けて1人の議員が討論を行いました。

過去の赤字を生んだ

「大型開発事業」の責任は…。

日本共産党津山市議団 末永弘之
津山における大型開発事業の

なれの果てである「流通センター造成費」など土地開発公社の清算事業特別会計へ繰り出す4億1244万5千円、そして再開発事業アルネビルへの税金投入問題は、合計金額が3億3270万7千円だった。こうした大型事業の予算を提案した理事者側、また事業に賛成した議会側も責任として負担を行うこと、議決の重みを感じるようになるのではないか。こうした過去の経過と問題点を整理していない全額市民負担で解決する予算に反対する。



市長などの給与等 退職手当の 減額条例を可決

市長から、昨年に引き続き平

成26年4月から1年間、市長を初めとする特別職の給与月額と期末勤勉手当を減額する条例案が提案されました。また、市長を初めとする特別職の退職手当についても引き続き減額を行う条例案が提案され、決定しました。

討論

何が議論
された？

給与などの減額をせずに

粉骨碎身の努力で職責を

津山誠心会議 中島完一

市民目線を強調される市長であれば、給与の減額などせず、国に対してネットワークを構築する中で、粉骨碎身の努力を払い、市長の職を全うするところこそが市長の行動ではないか。よってこの条例案に反対し、市民理解の得られる政策の実現を望みたい。

代表質問

緑風会 (代表質問者 森西順次)

- ①明日の津山市政について
- ②総合計画策定と成長戦略・戦略づくりについて …… 8ページ

津山誠心会議 (代表質問者 中島完一)

- ①市長の政治姿勢について …… 9ページ

津山新星会議 (代表質問者 小椋 多)

- ①津山市の未来について …… 10ページ

公明党津山市議団 (代表質問者 原 行則)

- ①市長2期目の市政運営について …… 11ページ



市政のあり方を問う!

市民の皆さんの声を質問に

3月定例会では4つの会派と6人の議員が質問を行いました。市長2期目の任期が始まったことを受け、「将来の津山市の姿」や、平成26年2月に策定された「津山市成長戦略について」など、今後の津山市を見据えた質問が出されました。掲載している質問は議員みずからが責任をもって作成しています。

なお、○印のついた番号の質問記事を掲載しています。

個人質問

河本英敏

…… 12ページ

- ①市民の声と市長の政治姿勢について

久永良一

…… 12ページ

- ①津山市成長戦略
- 2ハコモノ（施設）の在り方
- 3教育問題

黒見節子

…… 13ページ

- ①市長選挙の公約から
- ②「津山市の教育」の取り組み
- ③市職員食堂管理運営について

村田隆男

…… 13ページ

- ①行政システムの合理化（機構改革）
- ②生活安全道路

山田 誠

…… 14ページ

- ①市長の政治姿勢について
- 2新クリーンセンターについて

末永弘之

…… 14ページ

- ①市長の基本姿勢
- 2入札・契約行為
- 3クリーンセンターについて

◎ 議員は暑中見舞い・年賀状などのあいさつ状を出すことが禁じられています。

明日の市政を問う
「総合計画・成長戦略」

緑
風
会



森西 秋久 竹内(靖) 津本(憲)
木下 西野

問 2期目にあたり、今後の4年間をどう考え、どのような津山市の舵取りを考えているのか。実効性を持たせる成長戦略の具体的な施策や事業をどのように位置づけ、後期実施計画や第5次総合計画に反映をさせるのか。

市長 市政は市民のためという信念のもと、市民目線に立ち、「ならぬことはならぬ」という政治姿勢を心がける。2期目も市民、関係の皆様の声に謙虚に耳を傾け、活かすべきはしっかり反映させ、おだやかな中にも活気みなぎるまちづくりを目指し、全力で市政運営に取り組みたい。

答 成長戦略は、急速に進む人口減少・少子高齢化など、大きな課題に対応しなければならぬ。また、経済の成長と安定による雇用の創造と、雇用環境の改善も喫緊の課題である。戦略を実効性のあるものにするために、効果的な施策や事業をどれだけ打ち出せるかが重要である。ワーキンググループやプロジェクトチームにより取りまとめを行うなど、全庁で取り組みを進めたい。

問 計画に位置づけられた施策や事業は戦略事業として現総合計画、第5次総合計画においても産業振興の柱の一つとして成長戦略に位置づけたい。



成長戦略で経済の安定と雇用の創出を

問 総合計画はどのような視点と手法で策定しようとしているのか。

答 子どもからお年寄りまでが安心で幸せに、誇りを持って住み続けられる将来のまちの理想像を描き、それを実現するための施策の方向性、具体的施策をとりまとめ、市民が思い描くまちの姿を反映させることが大切。また、持続可能なまちづくりの視点も必要である。

問 津山城の天守閣を再建しているかと考えているのか。今後のスケジュールは。

答 天守再建は大きな夢だが、まずは第一期の整備計画をやり遂げることが必要と考える。

問 (仮称) つやま産業支援セン

ターの設置目的、日程は。

答 産業支援機関として設置を検討してきた。平成27年4月の設置を目標としている。

問 荻田酒造は城東地区の観光の起爆剤として期待されるが、どのように活用するのか。

答 荻田家住宅及び酒造場と連続する町家群を魅力ある観光拠点として整備していく。

問 指定管理者制度による運用で「安かろう悪かろう」はないか。幅広く公募する必要は。

答 競争原理を導入し、総合評価を原則としている。

問 中心市街地活性化基本計画に期待するものは。5年後の中心市街地をどう見ているか。

答 現事業を円滑に実施し、新たなまちづくりビジョンをまとめ、第2期計画に繋げたい。

問 農業、林業を成長させるための仕組みは。

答 成長戦略において、本市独自の農業振興施策を検討し、儲かる農業、継続可能な森林整備が行える体制、計画づくりが必要と考える。

◎ 有権者が威迫してあるいは議員を陥れる目的で寄付を求めると処罰されます。

協同組合「津山総合食品卸売市場」の破産問題について／市長の心情である「ダメなものダメ」について

津山誠心会議



安東 野村 田口
中島 津本(辰)

問 滞納額として、固定資産税7500万円、水道使用料1440万円。破産宣告に要した経費800万円の明確な回収の目途もなく破産申立人となっていたとしたら、当局の判断に疑念を感じます。昨年の9月議会において、

「私自身に責任が求められるということについては、十分理解をしております、私なりに考えていきたい。」と答弁されている。「債権・経費」の回収ができなかった場合、市長はどのような形で責任をとるのか。市は、市場の公益性やその機能の維持に向けて、中小企業融資制度の拡充や産業・流通センター等への移転の奨励制度を用意し、支援をしていくとの方針を示しているが、現状はどうなっているのか。

答 この協同組合は市税の滞納が長期に及んでおり、最終的に滞納整理の一環として破産申し立てを行ったものである。ご理解いただきたい。申し立てには、一定の経費が必要だったが、市税の滞納を放置することこそ、行政の怠慢として責任を問われるものであったと考えている。税債権についても、財団債権及び優先的破産債権として扱われており、今後の破産手続きの中で整理されることになる。卸売市場の今後について、本市とし

ては関係機関と連携し、卸売市場の機能維持に努めていくとともに、引き続き可能な支援を行いたい。

市としては、「津山産業・流通センター」での市場の形成が望ましいと考えており、昨年12月には中小企業融資制度の融資限度枠の拡充を行ったほか、立地奨励制度についても検討を重ねてきている。今後も、市場機能の継続と利用者の方々の利便性向上をできる限り図っていくことが本市の役割と捉えている。



問 昨年12月から1月にかけて、市内各地で「津山市長 宮地昭範」と記された名刺が配布されている。また、告示日の2月2日の数日前、1月下旬に、市長の名前と顔写真の入った個人演説会の告知チラシが川崎地区でポステイングされている。名前と顔写真の入ったチラシや、津山市長の肩書きの入った名刺を配布する行為は、公職選挙法に抵触する恐れはないのか。法に抵触する恐れがあるとするれば、選挙管理委員会として、今後どのような対応をするのか。

答 選挙の事前運動は禁止されており、指摘のように選挙の告示前に個人演説会を告知する文書が配布されたことが事実であれば、公職選挙法に抵触する恐れがあるものと思われる。今後の対応としては、市民等から選管へこのような通報があった場合には、選挙違反の取り締まりの所管は警察であるため、管轄の警察署に連絡することとなる。

◎ 議員は選挙区内の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れは禁止されています。

津山市の未来について

津山新星会議



近藤 小椋 吉田 竹内(邦)

問 選挙公約として掲げた「公正・安心・安定の市政」、「市民目線の市政」とは。

答 私の政治スタイルは、偏りが無く、公平・公正な市政を実現し、市民が安心して暮らせる持

続可能なまちづくりを進めること。市政の主役は市民であるという視点を常に持って謙虚な気持ちで市政運営にあたること。

問 今後4年間の市政に対する想いは。

答 市民が未来に夢を持つことができ、活力あふれるまちを目指して全力で取り組む。当面は津山市の将来を描くことになる第5次総合計画の策定に全力で取り組む。

問 津山市成長戦略はいつの時点で着想を得たのか。

答 急激に進む人口減少や経済のグローバル化など、社会経済環境が大きく変革する中、持続可能なまちづくりのため、地域経済の成長と安定によって雇用環境を維持していくことが重要と考え、一昨年末から構想に着手した。

問 成長戦略に対する想いは。

答 地域資源や特色など津山市の強みを最大限に活かし、更なる地産地消と市域外からの需要の獲得という循環型の地域経済圏の確立を、4つの成長分野と(仮

称)つやま産業支援センターを中心とした横断的な取り組みによって実現したい。



問 津山城天守閣再建を第5次総合計画にどのように盛り込み、スケジュールを組むのか。

答 市民の意見・要望・そして次世代の考えも充分に聞きながら判断したい。

問 選挙戦ではあれだけ天守閣再建を全面に押し出していたのに、この答弁ではするのかもしれないか判断できない。これまでの経緯からしないとの判断は無いと思うが、今後の検討に期待したい。また、トップセールスによ

る企業誘致を進めるとあるが、どのように対応するのか。

答 企業誘致は市の最重要課題と位置づけ取り組んでいる。担当課との連携を密に図り情報を常に共有し、企業にとって最善の時期を見きわめた上で、津山市の代表として思いを伝えることが効果的と考える。またトップセールスは企業誘致にとどまらず企業留置にも力を入れており、津山市に立地する企業の本社を訪問し、ニーズや想いを直接聞いている。

問 新聞紙上で「地方分権の中で市民と協力して市政のかじ取りをすれば国、県とのパイプはあまり必要とまらない」と言っているが、この発言の真意は。

答 国や県とのパイプよりもむしろ市民目線を大切にすることに賛成してくれている人はたくさんいる。国や県とのパイプをあこれこれ言う時代ではない。またこれまでの4年間でいろいろな繋がりをつくっており、そのことを十分認識いただきたい。

産業・観光振興で

「元氣な津山」を！

公明党津山市議団



原 岡安 川端

問 「元氣な津山」を作るための成長戦略の内容は。

答 「農林業」「ものづくり」「観光」「再生可能エネルギー」の4つを成長分野に位置づけ、将来のまちづくりの基盤となる地域経済の核として、26年度から10年間、集中投資をしていく。また、(仮称)つやま産業支援センターを設置し、企業の成長を後押しす

るための支援をさらに充実させたい。



企業誘致が進む津山産業・流通センター

問 災害の発生など、緊急時の市民への情報伝達手段はどうするのか。

答 昨年より、防災無線、有線放送設備のない旧津山市内では「FMつやま」と緊急情報の放送契約を結び、緊急時にはラジオのスイッチが自動的に入って放送が始まる「防災ラジオ」の活用を進めている。25年度は旧市内の予定避難施設や公共施設等へ配付してきた。26年度は、災害時要援護者に登録の世帯等へ600台の無償配付を計画してい

る。また、一般世帯への助成制度も検討している。

問 公共施設の更新問題は自治体の大きな課題。津山市の公共施設の内訳は。またこれらを維持管理するために、現状と課題を明らかにして、今後の公共施設の方向を考えるための「公共施設白書」の作成について市の考えは

答 学校教育施設が75、生涯学習施設が113、庁舎が7、福祉施設等が10、その他の公園・コミュニティ施設等が864施設ある。公共施設の一元管理は行革における今後の中心的な課題。26年度は施設白書の作成に取り組み予定としている。

問 昨年、伊原木知事は、県において28年度までに全国学力・学習状況調査の平均正答率を小・中学校ともに全国10位以内を目指すとしているが、津山市の取り組みはどのようなものになっているか。

答 全市を挙げて実施している「津山市学校力向上推進プラン」の3つの重点的な取り組みをさら

に進化・充実させていく。26年度の新規事業としては、小学校の普通教室への教材提示装置の導入を計画している。

問 4月から消費税率が5%から8%となるが、消費税は低所得者ほどその影響が大きくなる。その負担を緩和するため、国の措置で「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」が今年支給されるが、その申請内容を聞きたい。

答 「臨時福祉給付金」は、平成26年1月1日の住民登録者で、26年度の市民税が非課税の方に1万円支給。ただし市民税が課税されている方の扶養親族、生活保護受給者は対象外、この内老齢基礎年金や児童扶養手当の受給者は5千円の加算措置がある。「子育て世帯臨時特例給付金」の対象者は、26年1月分の児童手当の受給者で、25年の所得が児童手当の所得制限に満たない方で、児童1人に1万円支給される。なお、両方の給付金を同時に受け取ることはできない。

◎ 後援会が、花環、香典、祝儀などを出すと処罰されます。

宮地市政、今後の基本的な政治姿勢とは



河本英敏

問 宮地市政の誕生から4年の反省と、今後2期目を迎えるに当たって基本姿勢は何か。

答 この4年間、「心のかような信頼と責任の市政」を基本に、市民目線を大切に全力で取り組んだ。今後も公平公正な市政運営を念頭に、市民の声をしっかりと受けとめ、活気にあふれたまちづくりを進めたい。

問 市長は、市民の目線から何を受け止めたか。

答 市民目線、市民感覚の大切さを更に感じた。今後の市政に反映させたい。

問 選挙での様々な訴えに対し、何が理解され、何が理解されなかったと考えているか。

答 「しがらみのない市政運営の継続」と市民目線を大切に、誇りの持てるまちづくりを訴えて



信任をいただいた。しかし、2万票もの批判を厳粛に受け止め、市政運営に心がけたい。

問 選挙で何を感じ、今後の市政に何が大切と考えるか。

答 地域の高齢化、人口減少は重要な政策課題と強く感じた。このために企業誘致を積極的に進め、雇用の確保による若者の定住の促進が最も重要であると考えており、着実に事業を進めたい。

林業でまちおこし

森林の再生に、今こそ取り組むべき



久永良一

問 森林・林業は、地域経済・雇用、水資源の確保、災害の防止、地球温暖化防止など公共的な役割を担っている。しかし、材木価格がかつての4分の1と低迷が続く中、林業が成り立たず、山離れ、放置林が増え、深刻な苦難を抱えている。森林経営計画を立てて、間伐などの補助を受けることができる条件以外の森林についてどう改善していくのか。また林業の生産コストの低減をどのように改善していくのか。

答 26年度から面積補助基準の要件緩和が図られると聞いている。高性能の機械に対する補助金の交付条件の緩和については国へ要望が可能かどうか関係市町村と協議したい。

問 地域材を大型建物の構造部材に積極的に使用し、住宅建築で地域材の使用を大幅に増やすべき。内装材への使用を増やし、間伐材などを発電や暖房などの燃料に使用する。住宅の家具、公共施設での机、椅子に地域材の使用を増やすなどの木材需要の飛躍的な拡大策が必要である。地域材活用の宣伝を徹底的に行うべきではないか。また地域材利用促進員を配置しては。

答 地域材の需要拡大に向けて、市としても積極的に取り組んでいきたい。促進員の配置は意義深い。関係機関との協議を進めたい。



きめ細かい調査や集計で「市民ニーズ」の把握を



黒見節子

問 市長の公約に掲げていた市民ニーズの把握はどのような方法で行われてきたのか。

答 「地域懇談会」として17会場、「ふれあいトーク」を9回実施し可能な限り市政に生かしてきた。市の各種計画に対する「市民意識調査」は様々な集計を行い公表している。



市民と市長との地域懇談会

問 地域資源を活用した農林業振興とは。

答 「つやまFネット」で農商工連携を推進してきた。「地産地消

※イートイン……飲食店で買った食料品をその店内で食べること。

推進計画」では情報のデータ化が課題。「官民一体」では民間主導事業への支援継続の見極めが課題である。「森林資源の活用」では大型機械導入や作業道の整備等が必要と考えている。

問 生きていく学力をつけていく津山の教育の取り組みとは。

答 教員の指導力向上のための予算の確保や、市独自の小学校35人学級編制と少人数指導への市費非常勤講師の配置、また不登校や問題行動への対応として専門家や関係機関との連携を行っている。

問 市職員食堂の運営の経過とは。

答 食堂は法に基づき職員の厚生制度で設置しており、年平均250万円の赤字。今後は運営形態を「イートイン方式」に変更し、日用品や土産の販売等、より多くの方に利用していただける施設としたい。5月から施設を改修し、7月中旬オープン予定。

生活安全道路の確保は万全か 下水処理とし尿処理の合理化は



村田隆男

問 防犯灯の整備で町内から町内の長い間、他の自治体との境界付近で受益負担がなく、防犯灯の設置に該当しない箇所は事業化は、特例で危機管理室での管理に移行しては。青色防犯灯は防犯効果が期待できる、町内会への啓発は。また商工業者に防犯灯の設置協力を依頼してはどうか。

答 防犯灯の設置の条件は、町内会として設置する意向が必要となるが、ご指摘の箇所への設置については、新たに事業化できるかどうか研究するよう関係各部署に指示する。青色防犯灯は各町内会でご検討いただくよう明記し通知している。民間活力の導入は非常に有効であり、趣旨をご理解いただけるよう研究したい。



防犯灯の設置を

問 下水道終末処理場とし尿処理施設（供用から30年）はそろそろ更新時期では。合併と浄化による行政システムの合理化を行ってはどうか。

答 下水道終末処理場とし尿処理施設のシステムの合理化は、し尿や浄化槽汚泥の収集量と、下水道処理施設への生活排水の流入量の将来予測を確実に行う必要がある。下水道処理施設の能力の現状、下水道投入による影響など合理化による両施設の維持管理コストの低減に向けた調査研究を進め、関係機関と協議していきたい。

成長戦略のうち、農業振興策について問う



山田 誠

問 農業委員会の活性化が重要であり、女性委員の登用を考えてはどうか。

答 女性農業委員の誕生については、農業や地域の活性化を進めるためにも、女性委員の選出に向けて普及啓発に努める。

問 JA及び農業者・農業団体との連携は、どのように図られているのか。

答 定期的にトップ同士の懇談会を開催し、連携を図っていききたい。

問 国は農政改革の中で、飼料用米の増産を進める考えだが、市の対応はどう考えているのか。

答 農家に広く推進するのは27年度以降になる。飼料用米の専用品種の乾燥調整や育苗等にはJ

Aの協力が不可欠であり、今後協議を行っていく。

問 農産物の地域外への販路拡大の要望が強いが、販路拡大をどう考えているのか。

答 関西圏での直売所の市単独設置は困難であるが、県民局等の協力を得て、他市町との連携も視野に入れて販路の拡大を研究する。



農産物を都市販売へ

特定議員への「利益供与」に当たらないか



末永 弘之

問 勝北の広戸池新設工事の「生コン」利用について、議員の「口利きがあった」といわれているが、その実体はどうか。

答 昨年12月に現地説明会があり、議員が演習場対策委員として出席していたが、口利きのようなことはなかったと報告を受けている。



広戸池新設工事現場

問 その席で、地元からの要望として、下請け業者の選定・長谷生コンの利用などが出され、工事請負業者は地元の要望として受け入れた。しかし、長谷生コンの代理店を議員がしているという構図となっており、おかしいと思わないか。

答 指摘のようなことがあれば、疑問をもたれるということにはなると思う。

問 長谷生コンは、昨年の市長が「利用しても良い」と許認可した製品であり、その利用に当たって議員が「代理店」をするという行為はあってはならないこと。市民目線でいえば、「ならぬこと」になるのではないのか。

答 違法でないとしても、議員は、疑念をもたれるような職に就くべきではないと思う。

「市民の意見を聴く会」を開催しました



会場：倭文ふれあい学習館（里公文）
担当：森岡和雄（班長）、近藤吉一郎、川端恵美子、末永弘之、田口慎一郎、竹内靖人、森西順次

会場：西苫田公民館（小原）
担当：秋久憲司（班長）、原 行則、安東伸昭、河本英敏、西野修平、吉田耕造

会場：スポーツロッジ弥生荘（勝部）
担当：中島完一（班長）、小椋 多、岡安謙典、木下健二、野村昌平、村田隆男、山田 誠

会場：リージョンセンター（大田）
担当：久永良一（班長）、黒見節子、岡田康弘、竹内邦彦、津本憲一、津本辰己

第3回 議会報告会

3月27日開催



市議会では去る3月27日に第3回の議会報告会を開催しました。市内4会場で計57人の市民の参加があり、市議会や市政に対するご質問や、貴重なご意見をいただくことができました。

報告内容 3月定例議会の内容
意見交換 議員定数・報酬・倫理

に関する条例案についてなど

主なご質問やご意見

①【市政に関すること】

- ・津山市成長戦略の具体計画を策定する際は、雇用創出、企業誘致などが重要。今後、実効性のある事業展開を望む。
- ・中山間地でも若者が居住し、雇用の場の環境づくりを求めたい。
- ・雇用対策は選挙立候補時の掛け声だけではなく、実現に向けて取り組むべきではないか。
- ・学校給食と農業、地産地消の取り組みの現状と今後の課題は。
- ・出生率アップの政策が必要では。
- ・学校支援活動を行っているが、生きる力の教育など、子どもが求める教育施策を津山独自に打ち出してもらいたい。

・観光施策による地域の活性化が、若者人口の流出をくい止めるポイントになると考える。

②【市議会に関すること】

- ・議員の数や報酬は削減すべき。
- ・議員の数を減らせば民意が反映できない可能性があるため、定数は維持してもよいと考える。
- ・現在の定数と報酬金額を、議員は適正なものと考えているのか。
- ・議員倫理の確立を強く求める。
- ・酒気帯び運転で逮捕された議員を議会としてなぜ辞めさせられないのか。そのような議員に報酬を払うのはおかしい。
- ・辞職勧告はパフォーマンスか。
- ・市民の個別的な要望よりも、市全体を見据えた議員活動をお願いしたい。

③【議会報告会に関すること】

- ・日ごろは会えない議員と意見交換できるので、今の運営がよい。
- ・報告会には、地元の議員が近くの会場へ参加するほうがよい。
- ・質問者が偏ってしまっている。
- ・議会広報などが毎回同じような報告で、「どうするか」という前向きな報告が少ない。

表紙写真のご紹介

今回の表紙写真は、倭文保育所と佐良山幼稚園と西幼稚園の子どもたちを撮影しました。

倭文保育所

通園している子どもたちは66人。撮影当日は4歳、5歳クラス34人が、満開の桜の木のほとりにあるすべり台に集合してくれました。これから季節がどんどん暖かくなるにつれて、保育所のみならず、このすべり台で元気いっぱい遊んでね。

佐良山幼稚園

通園している子どもたちは11人。撮影時は太陽の暖かい日差しの中、いつも元気いっぱい遊んでいる園庭の遊具を囲んでパチリと一枚。新しく入園したお友達とみんな一緒に、楽しく元気に遊んでね。

西幼稚園

通園している子どもたちは9人。撮影は園庭にみんな一緒に集まって、大事に育てている花々を並べてハイチーズ。みんなの笑顔も花と同じくらい元気いっぱい咲いていたよ。みんなと仲良く遊んでね。

議決を傍聴

本会議は公開されており、市民の方をはじめ、どなたでも見たり聞いたりすることが可能です。次の本会議は6月に開催予定です。

本会議の傍聴を希望される方は、議会事務局へお問い合わせください。

しませんか

リニューアルした「市議会だより」にご意見をお寄せください

広報調査特別委員会では、市議会だよりの紙面のリニューアルに取り組んでいます。この71号から74号までの間、さまざまなタイプの紙面づくりに取り組み、各号の記事の内容や読みやすさなどについて、市民の皆さんからの感想やご意見をいただきながら、今後の紙面づくりの参考にしたいと考えています。

次の3つの項目について、郵送、EメールまたはFAXで議会事務局までお送りください。皆さんの感想をお待ちしています。よろしくお願いたします。

- 質問1 71号の記事の中で、一番印象に残った記事は？
- 質問2 71号全体をお読みになったの感想
- 質問3 津山市議会の活動に対するご意見やご要望など

郵送

〒708-8501 岡山県津山市山北520番地
「津山市議会 議会だより感想」

宛でお送りください

Eメール

gikai@city.tsuyama.okayama.jp

※Eメールの題名を

「議会だより感想」としてお送りください

FAX

0868-32-2160



多数のご意見をお待ちしています
よろしくお願いたします

編集後記

宮地市長にとって2期目の始まりですが、市議会だよりも新しい感覚をと、今回からレイアウトなど大幅に変更しました。市民の皆さん、いかがでしょうか・・・読まれての感想をお寄せ下さい。(弘)

宮地市長が再選を果たしたの議会。「初心を忘れず市民目線でがんばりたい」との所信だった。議員の我々も今一度初心に返って新鮮な気持ちで議会活動に取り組み、まとまりがあり市民に信頼される議会でありたい。(憲)

広報調査特別委員会

委員長 末永弘之 副委員長 安東伸昭

秋久憲司 岡田康弘 岡安謙典
黒見節子 竹内靖人 吉田耕造